

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	経済学入門		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎701教室
担当教員	松岡 悠和	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
現代の「共感型資本主義」について理解を深めるために、NPO(非営利組織)を題材に、「社会課題を解決するためには、どのような経営や寄付の仕組みが必要か」という問いに取り組む。受講生は、実在するNPO団体の活動内容や財源構造を調査し、寄付を集めるための戦略をグループで検討する。						
《成績評価の方法と基準》						
①試験 70% ②出席評価点 20% ③平常点(授業への参加度、グループ活動への貢献など) 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書は指定しません。必要な資料は授業で配布します。						
《授業外における学習方法》						
インターネット上の情報・統計を調べてまとめてくること。グループ発表の準備をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
授業を通してグループ発表に取り組んでもらいます。パワーポイントが使えるようになります。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	身の回りの「共感型」のお金の流れについて考える。	配布資料	関心のある社会課題やNPOについて調べ、簡単にまとめてくる。	
		各コマにおける授業予定	寄付や応援消費など、共感型資本主義におけるお金の流れについて実生活をもとに意見を共有する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	NPOが取り組む社会課題の種類について整理する。	配布資料	関心のある社会課題やNPOについて調べ、簡単にまとめてくる。	
		各コマにおける授業予定	内閣府NPOポータルサイトから興味のあるNPOを探し、活動報告を調べる。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計資料をもとに、図表を用いて内容を分かりやすく説明する方法について知る。	配布資料	興味のあるNPOの活動報告書を探しておく。	
		各コマにおける授業予定	NPOに関する統計資料を用いて、現状のNPO活動の広がりや課題について読み解く。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	NPOの財源構造について、寄付、助成金、会費、事業収入などの違いを整理する。	配布資料	興味のあるNPOの活動報告書を探しておく。	
		各コマにおける授業予定	NPO団体の資金調達方法について報告し、共通点や相違点を比較する。資金調達がなぜ重要なのか議論する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	人びとの寄付行動の背景にある動機を整理する。	配布資料	NPO団体がどのような方法で支援を呼びかけているかを整理してくる。	
		各コマにおける授業予定	「なぜ人は寄付をするのか」という問いについて検討し、寄付を集めるために必要な要素についてグループで討議する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	寄付戦略のプレゼンテーションを作成する。	配布資料	NPO団体がどのような方法で支援を呼びかけているかを整理して行く。
		各コマにおける授業予定	グループで、寄付戦略案を整理し、発表用資料を作成する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	寄付戦略を論理的に構成し、分かりやすく発表する。	配布資料	各グループで、寄付戦略案を整理し、発表用資料を作成する。
		各コマにおける授業予定	各グループが完成させた寄付戦略案を発表する。相互評価および全体討議を行い、どの点が説得力をもつ戦略であったかを検討する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	寄付戦略の多様なあり方について理解を深める。	配布資料	これまでの授業内容を振り返り、印象に残った点・新しく知ったこと・自分の考えが変わった点を整理する。
		各コマにおける授業予定	「共感型資本主義」の今日的展開について、ユニークな事例を題材に学ぶ。		